

【別紙 3 - 1】

丹波並木道中央公園 公園概要

公園概要	
名称	丹波並木道公園
所在地	丹波篠山市
開園日	平成19年10月14日
開園面積（計画面積）	70.9ha（70.9ha）
入園料	無料
開園時間・休園日	24時間・休園日なし
公園種別	広域公園
指定管理者	兵庫丹波の森協会・兵庫県園芸・公園協会共同体（R3～R7年度）

年間利用者数	
令和2年度	約18万人
令和3年度	約20万人
令和4年度	約29万人
令和5年度	約26万人

公園内有料施設等の状況		
施設	利用料金	利用時間
駐車場	無料	24時間

都市計画等規制
・非線引き都市計画区域、景観計画区域（森を守る区域（一部、さとの区域、森を生かす区域））
・文化財保護法（一部区域：埋蔵文化財包蔵地）

建ぺい率	
建ぺい率 最大2%	特例建ぺい率対象建築物（休養、運動、教養施設）最大10%
0.2%	0.1%

収入						(単位:千円)
年度	R2	R3	R4	R5	R6（予算）	
指定管理料	58,560	58,800	59,851	60,023	60,023	
利用料金 等	自主事業等	1,369	1,793	2,095	2,239	
	小計	1,369	1,793	2,095	2,239	
収入計	59,929	60,593	61,946	62,262		

※指定管理料：県から指定管理者へ支払われる委託費。

※利用料金収入：収益施設等からの利用料金収入。

支出 (単位:千円)				
年度	R2	R3	R4	R5
人件費	33,293	33,134	33,766	33,085
維持管理費	26,636	27,459	28,180	29,177
支出計	59,929	60,593	61,946	62,262

交通アクセス	
車	舞鶴若狭自動車道：「丹波篠山口I.C」から約5分
鉄道	JR「丹波大山駅」より徒歩10分



【別紙 3 - 2】

丹波並木道中央公園の主要施設

施設	施設の概要
公園管理棟	木造平屋建 219 m ² 平成 19 年設置
茅葺民家	木造平屋建 250 m ² 平成 17 年設置
森林活動センター	森林活動拠点 木造平屋建 374 m ² 平成 18 年設置
駐車場	普通乗用車 157 台、バス 5 台、臨時駐車場 80 台
広場	芝生広場（芝生 4,200 m ² ）、こもれび広場（9,400 m ² ） お花見広場（芝生 1,900 m ² ）朝市広場（真砂土舗装 1,200 m ² ）
棚田	棚田（黒豆・赤米 2,200 m ² ）、 あおぞら広場（菜の花・コスモス棚田約 2500 m ² ）
育成展示林	生産林 5.1ha、景観林 1.8ha、活動林 2.6ha、 花木林 16.1ha
植栽地等	高木 約 1,000 本、中低木 約 7,200 本
トイレ・休憩所	トイレ 4 棟、四阿 7 棟、展望台 1 基、パーゴラ 2 基、かぐや
調整池	調整池 3 箇所、溜池 1 箇所
案内版・柵	案内板 55 基、柵 3,832m
倉庫・小屋	倉庫棟 30 m ² 、第 2 倉庫棟 32 m ² 、灰屋 15m ²
遊具等	ローラー滑り台 1 基、木製遊歩道 77m（平成 19 年設置） わくわく恐竜広場（令和 3 年模型設置、令和 4 年遊具設置） ・大型複合遊具(サイズ：長さ 約 24m×幅 約 12m×高さ 約 6m) ・恐竜造形遊具(サイズ：長さ 約 3m×幅 約 2m×高さ 約 2m) ・動く恐竜模型（ティラノサウルス、トリケラトプス）令和 3 年設置 ほねほね化石広場（令和 4 年遊具設置） ・恐竜化石造形複合遊具(サイズ：長さ 約 10m×幅 約 6m×高さ 約 3m)
森の聖域ゾーン	21.4ha
サイクルステーション	木造平屋建 161 m ² 令和 3 年設置 休憩フリースペース、トイレ、シャワー室、更衣室、サイクルラック（最大 15 台）、駐車場（4 台）
太古の生きもの館	体験学習施設（丹波篠山市設置管理許可） 平成 29 年設置

園内写真



公園管理棟



かやぶき民家



恐竜遊具



ローラーすべり台



森林活動センター（外観）



森林活動センター（製材所）



サイクルステーション（休憩フリースペース）



棚田

【別紙3-3】丹波並木道中央公園 平面図



